

令和5年度認知症セミナー

認知症に寄り添う地域包括ケアの原点を再考する ～新型コロナウイルス感染症を経験して～

1



令和5年7月19日

広島市口田地域包括支援センター

センター長 元廣 緑

担当圏域紹介

2



【担当圏域紹介】

- 担当圏域：口田中学校区
(口田小学校・口田東小学校・落合小学校)
- 人口：26,028人(26,550人)
- 高齢者人口：8,291人(8,039人)
(高齢化率：31.9%(30.3%))
- 要介護認定者数：1,420人(1,343人)
(認定率：17.1%(16.7%))
令和5年3月現在(令和2年3月末現在)
- 職員数：9名
(保健師2・社会福祉士2・主任介護支援専門員2・介護支援専門員3)



自立を支える 地域包括ケアシステム



住まい・医療・介護・予防・生活支援 が包括的に提供される 地域包括ケアシステム の実現により、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができます

【地域包括支援センター業務紹介】

5

地域の相談窓口

主任介護支援専門員
社会福祉士 ・ 保健師等

- * 介護や健康についての相談・支援
- * 高齢者等に関するさまざまな相談
- * 消費者被害防止に対する支援・相談
- * 高齢者虐待防止に対する取り組み・相談

介護予防の取り組み拠点作り

保健師等
介護予防拠点整備促進事業

- * 運動を取り組むサロンの立ち上げ
- * 既存のサロンに対する運営支援
- * 「介護予防」について情報発信

支え合い・見守りの仕組み作り

社会福祉士
高齢者地域支え合い事業

- * 地域のネットワークづくり
- * 見守り体制づくりのお手伝い
- * 地域の情報収集・提供

介護保険などの利用支援

主任介護支援専門員
介護支援専門員など（介護予防プランナー）

- * 「自立支援」のための相談・支援
- * 介護保険利用についての相談・支援
- * 介護予防・日常生活総合事業の
相談・支援

【コロナ禍での変化】

6

地域の相談窓口

主任介護支援専門員
社会福祉士 ・ 保健師等

- * 介護や健康についての相談・支援
- * 高齢者等に関するさまざまな相談
- * 消費者被害防止に対する支援・相談
- * 高齢者虐待防止に対する取り組み・相談

- ・ 相談件数の増加
- ・ 消費者被害防止の周知や情報収集手段の減少
- ・ 高齢者虐待相談の増加

介護予防の取り組み拠点作り

保健師等
介護予防拠点整備促進事業

- * 運動を取り組むサロンの立ち上げ
- * 既存のサロンに対する運営支援
- * 「介護予防」について情報発信

- ・ 公民館や集会所の利用規制により、取り組みを休止
- ・ 外出先の減少⇒体力低下や認知機能の低下
- ・ 介護予防拠点での見守りができない
⇒ちょっとした変化に気づくチャンスが無くなる

【コロナ禍での変化】

8

- ・ 地域活動（サロン・お祭りなど）の休止
⇒ 日頃の見守りチャンスの減少
- ・ 取り組みのための会議ができない（オンラインの活用が不慣れ）
- ・ 民生委員活動の低下⇒生活状況の把握が未実施
- ・ 認知症カフェの休止

支え合い・見守りの仕組み作り

社会福祉士

高齢者地域支え合い事業

- * 地域のネットワークづくり
- * 見守り体制づくりのお手伝い
- * 地域の情報収集・提供

【コロナ禍での変化】

9

- ・ 初期段階での相談の減少
⇒ 介護保険申請希望者の増加
- ・ 感染状況により利用中断・休止
- ・ 事業所ごとのルールによる利用制限
- ・ ADL・IADLの低下

介護保険などの利用支援

主任介護支援専門員
介護支援専門員など（介護予防プランナー）

- * 「自立支援」のための相談・支援
- * 介護保険利用についての相談・支援
- * 介護予防・日常生活総合事業の
相談・支援

【活動再開に向けた、取り組みと工夫】

- ・ 早期再開に向けた、継続的な声掛け
- ・ 行政や社協からの情報提供
- ・ 集合型から屋外の活動への変更
- ・ 会場ごとの取り組み（会場変更・人数制限）
- ・ 新たなカフェ立ち上げに向け地域に種まき



自立を支える 地域包括ケアシステム



住まい・医療・介護・予防・生活支援 が包括的に提供される **地域包括ケアシステム** の実現により、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができます